

第 24 期第 2 回 地域農林経済学会常任理事会議事録

日 時：2023 年 2 月 23 日（木） 10：00～12：00

場 所：オンライン（Zoom）

議 長：伊藤淳史

記 録：鬼頭弥生

出席者：秋津元輝、足立芳宏、伊藤淳史、大仲克俊、北野慎一、鬼頭弥生、木原奈穂子、工藤春代、坂梨健太、柴崎浩平、関根佳恵、高篠仁奈、高田晋史、長命洋佑、西村武司、野中章久、松下秀介、Keshav Lall Maharjan、武藤幸雄（以上 19 名、五十音順）

- 1 秋津会長より開会の挨拶がなされた。
- 2 前回議事録の確認がなされた。

【議題および報告】

(1) 2023 年度大会について（企画・国際化）

松下企画担当常任理事より、これまでの大会企画の形態（シンポジウム・講演・大会セッション）について説明がなされた。そのうえで、大会企画として、第 73・74 回大会統一テーマ、その下での第 73 回大会講演・第 74 回シンポジウム案に関する報告がなされ、意見交換を行った。また、海外からのオンライン講演者への対応、および Zoom Webinar への対応可能性の検証のため、会場のネット接続状況について事前テストが必要であることが確認された。

次に、関根国際化担当常任理事より、国際シンポジウム企画案（テーマと登壇者）に関する報告がなされた。

続いて、開催校（広島大学）の長命常任理事より、大会会場予約状況について報告がなされた。また、マハラジャン副会長（開催校代表）より、地域シンポジウムおよびエクスカージョンを企画可能である旨の説明がなされた。実施する場合のスケジュールやエクスカージョン参加者の集合場所、予算上の課題・対応等について意見交換がなされ、実施するか否かおよびスケジュール等については開催校の判断に委ねられることになった。

(2) 2022 年度決算について（会計）

大仲会計担当理事より、2022 年度会計決算報告（案）について報告があり、学会誌論文掲載料増加の影響で収入が予算額より 216,591 円増、組織基盤強化費等の増加の影響で支出が予算額より 611,741 円増となったこと、結果として 944,180 円の赤字決算となったことが報告された。前年度からの繰越剰余金から当期剰余金（欠損金）を差し引いた、3,529,174 円を次年度の繰越剰余金とする旨の説明がなされた。審議の結果、承認され、会計監査を実施することとなった。

(3) 学会賞の選考について（学会賞副会長）

足立副会長より、2023 年度学会賞選考委員については決定していること、および、推薦要領と推薦の締切について報告がなされた。

(4) 学会誌編集状況について（編集）

野中編集担当理事より、学会誌の編集・発行状況、および研究論文の投稿・審査状況、書評の依頼状況、および 2022 年度大会個別報告論文の投稿・審査状況等に関する報告がなされた。

(5) 会員の異動等について（組織）

柴崎組織担当理事より、新規入会者4名、退会者23名（うち会費未納による強制退会6名）の会員異動があったことの報告がなされた。

また、ニューズレター第34号の構成案および原稿締切、および第35号の内容案について報告がなされ、意見交換がなされた。学会賞選考結果報告・受賞者原稿の掲載、およびニューズレターの主要題目のバイリンガル化への取組み、第35号への国際ワークショップ案内掲載について議論がなされた。

さらに、長期学生会員への対応に関して、ニューズレターによる周知・学生会員資格申請の呼びかけについて提案がなされた。議論の結果、ニューズレター等による公式の周知・呼びかけと、個別の働きかけを併せて実施することとなった。

(6) 旅費内規の改正について（会計）

木原会計担当理事より、常任理事の引継ぎに伴う会議への出席にかかる旅費の支給（当該会議を開催した翌常任理事会の旅費として取り扱う）が可能になるよう、旅費内規の改正の提案がなされた。審議の結果、常任理事の引継ぎ等に伴う会議、常任編集委員会の引継ぎ等に伴う会議への出席の場合の旅費支給を可能にすること、宿泊費支給の上限を1泊あたり10,000円とする内容にて、改正案が承認された。

また、木原会計担当理事より、謝金規程の策定について提案がなされ、次回以降の常任理事会で審議することとなった。

(7) その他

1) 日本農学会総会報告（副会長）

足立副会長より、日本農学会総会の報告として、日本農学会理事会による「日本学術会議の独立性維持への支持声明」および、加盟学協会に対して当該問題の検討の要請があった旨の報告がなされた。本学会としての対応について審議した結果、3月11日の関連学会連絡協議会での議論を経て、対応を検討・決定することとなった。

2) 副編集委員長の設置について（編集）

野中編集担当理事より、編集委員会に副編集委員長の役職を設置したい旨、および、それに伴い規程（編集委員会要領）を改正する方針について報告がなされ、承認された。

最後に、マハラジャン副会長より挨拶があり閉会した。

以上